

特集

地域活性化の推進

～地方創生に向けた取組～

【特集の趣旨】

近年、わが国では地方から都市への人口流入が進み、地方の過疎化が進んでいます。今後も少子高齢化や人口減少により、地方がさらに衰退すると考えられており、これまでも様々な地方活性化策がとられてきました。

地方創生は、人口減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持することを目的としています。この目的に向かって、政府一体となって取り組むため、平成26年12月に「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び5か年目標や具体的施策を提示する「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が策定されました。その翌年には、これを実現するため「まち・ひと・しごと創生基本方針2015」が策定され、以後、総合戦略の改訂とともに、毎年新しい基本方針が示されてきました。

国土交通省においても、地域経済を支える建設業等における人材確保・育成を推進するなど、地方の「しごと」をつくる取組みを進めるとともに、「まち」を活性化するため、居心地が良く歩きたくなるまちなかづくりの推進や観光消費拡大等のための受入環境整備、地方への新たな「ひと」の流れをつくるため、空き家等の流通・活用促進等に取り組んでいるところです。

今号の特集では、デジタル実装による地域活性化に向け、今まさに検討が進められている「デジタル田園都市国家構想の実現」について概説するとともに、地方公共団体等における地域活性化に向けた様々な取組事例について紹介します。

特集担当編集委員

(国土交通省 総合政策局 政策課 企画専門官)

菅原 寛明



ウォーカーブルエリアの中央公園内にオープンしたガーデンレストラン（本号P24～26「官民連携による福山駅周辺再生の取組」より）



CONTENTS

デジタル田園都市国家構想の実現	8
スマートIC整備による地域活性化	12
「閑上地区かわまちづくり」による復興と地域活性化	15
「新しいまちづくりのモデル都市」の取組	18
長井市の地域活性化に向けた取組	21
官民連携による福山駅周辺再生の取組	24
江田島市における空き家活用支援	27
みなとオアシスにおける地域振興	30
はしかみハマの駅あるでい～ばを活用した地域活性化	33